

別紙1

1 2025年度環境保全活動に関する方針等

伊丹地区は、事業活動に伴う環境負荷の低減を図るため、以下の具体的な行動方針に基づき、全従業員（関係会社、協力会社を含む）が一致協力して環境保全に努め、社会に貢献し、自然及び地域との永続的共生を目指す。

1-1 環境保全活動に関する方針

1. Go for Green2025の達成に向けてSEQCDD活動を強化する。

S(安全)・E(環境)・Q(品質)・C(コスト)・D(物流・納期)・D(開発)

・ 計画的活動と継続的改善を行いパフォーマンスを向上させる。

・ 環境負荷の低減に配慮した次の活動に重点的に取り組む。

(1) 生産性向上及び高効率機器の導入とムダな動力排除による省エネルギー
及び CO2排出量削減の推進

(2) 廃棄物排出量の削減と分別回収・有価物化による省資源・リサイクルの推進・水使用量低減

(3) 汚染の予防

(4) 所内緑化の推進

(5) 生物多様性事業への参画

・ 環境に配慮した製品の提供を拡大し、顧客要求への対応を進める。

2. 環境マネジメントシステムの運用の強化と拡充を進める。

・ ISO14001に基づく環境マネジメントシステムに従い、汚染の予防、環境負荷の低減、及びその継続的改善に努める。

・ 全従業員に対して環境方針を周知するとともに、環境保全に対する意識向上のための教育を実施する。

3. コンプライアンスの維持向上を進める。

・ 環境に関連する法令、条例、協定、その他の要求事項の順守はもとより、自主管理基準を設定しその維持・向上を図る。

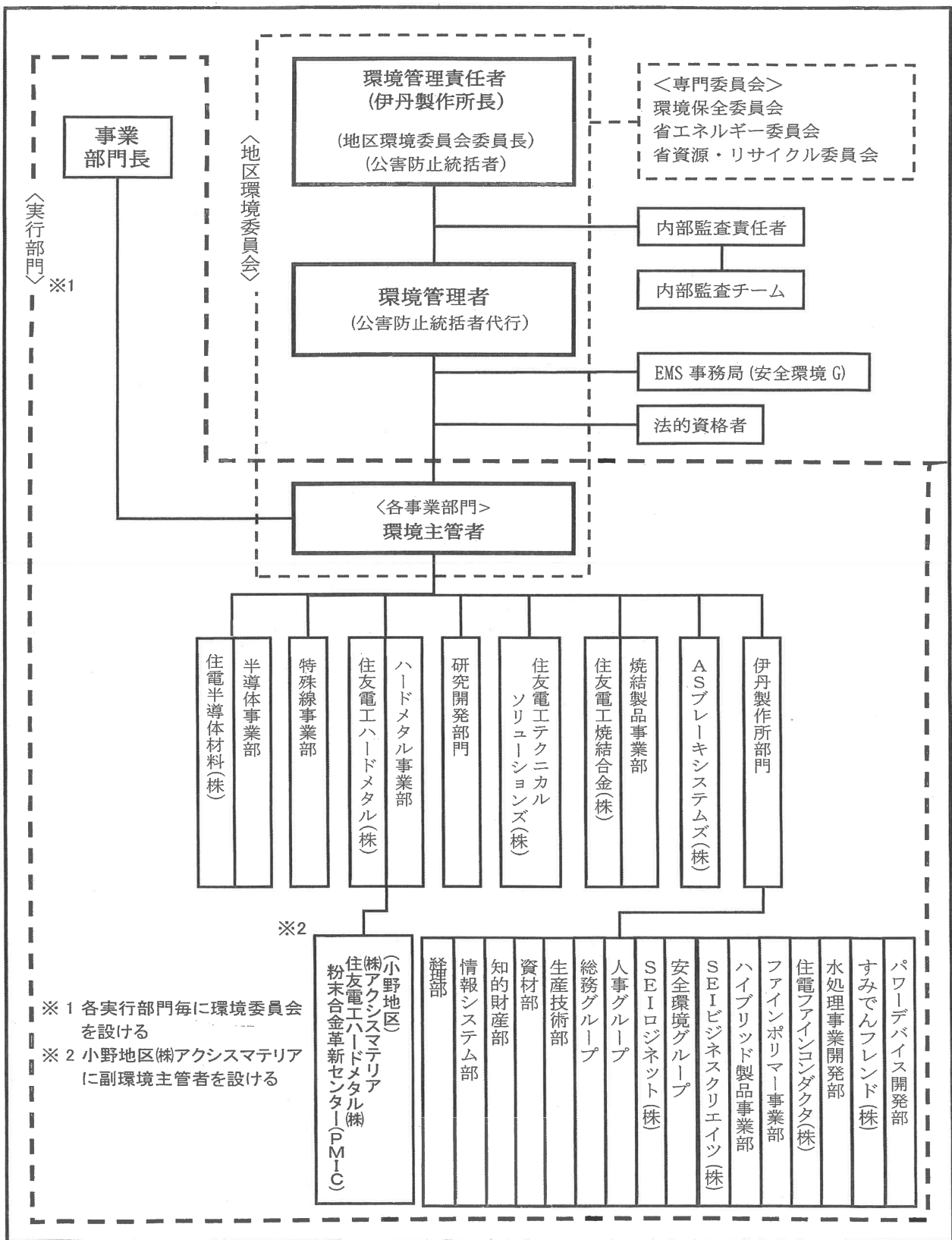
この環境方針は要求に応じ、一般に公開する。

別紙2

1 2025年度環境保全活動に関する方針等

1-2 環境保全活動に関する組織体制

環境保全組織図



2 環境保全活動の実施状況等【2023年度からGo for Green2025(3年計画)に取り組む】

項 目	指 標	2024年度目標	2024年度実績	2025年度目標	2024年度実績と目標の差異分析及び今後の取組計画
地球温暖化防止	省エネ 原単位(%)	2021年度・2022年 度平均値対比 6.6%以上低減	0.3%低減	2021年度・2022年 度平均値対比 10.0%以上低減	【2024年度実績】 伊丹製作所内で6.6%の削減目標を達成できた部門がなく、全体としても厳しい状況であった。CO2排出量も排出係数の見直しにより若干良化したのが、目標未達であった。 【2025年度取組み】 更なる省エネ活動の推進、再エネの積極的な導入により、目標達成を目指す。
	CO2排出量削 減(%)	2018年度対比 15.0%以上削減	2018年度対比 9.4%削減	2018年度対比 17.5%以上削減	【2024年度実績】 2024年度は昨年からの継続で 廃油(食堂油)や廃アルカリ(アグゾール廃液)の有価物化に加え、 廃プラスチックの有価物化にも着手した活動が功を奏し、 2022年度対比14.8%低減と大幅な目標達成となった。 【2025年度取組み】 2025年4月より廃プラスチックの有価物化が正式に開始されることから 前年度並みの低減率を目指す。
省資源リサイクル	廃棄物 原単位(%)	2022年度対比 2%以上低減	2022年度対比 14.8%低減	2022年度対比 3%以上低減	【2024年度実績】 各事業部門の使用量低減の取り組みが奏効し、目標達成となった。 【2025年度取組み】 引き続き各事業部門で使用量低減に取り組むと同時に、製作所内で啓発活動を行って目標達成を目指す。
水使用量低減	水使用量 原単位(%)	〈目安〉 2022年度対比 2%以上低減	2022年度対比 9.0%低減	2022年度対比 3%以上低減	

別紙4

項 目	取 組 結 果	今後の取組計画
環境教育	・環境特定施設届出実務研修を設備設計者に対し、2回/年 実施し、31人受講。 ・教育内容 ① 大気関係:大気汚染防止法 / 兵庫県条例 ② 水質関連:瀬戸内海環境保全特別措置法 下水道法 ③ 騒音・振動関連:騒音規制法 / 振動規制法 兵庫県条例 ・外部講師を招いて、ISO内部監査員養成セミナーを開催。18人の有資格者が増え、伊丹製作所全体で138人の有資格者が在籍。 ・豊中市伊丹市クリーンランド見学ツアーを実施し、伊丹製作所内 4部門、計12人が参加。 目的:伊丹製作所従業員のゴミ分別意識向上を目指す 内容:地球環境への配慮 (ゴミの分別に対する正しい理解) ・兵庫県環境保全管理者協会主催 令和5年度環境保全の取組み事例発表会にて伊丹製作所の環境保全活動に関する報告を約50名の会員に実施。	・2025年度も継続で研修実施 2回/年 2025年 8月22日(金) 2026年 2月20日(金) ・ISO内部監査員養成 セミナー開催を検討中 ・2025年度も継続。 新たに新入社員の 企業訪問先としても 検討中。 ・同様の要請があれば 前向きに検討する。
地域貢献活動	・稲荷祭開催 (4/7)し、製作所周辺地域の方々に参加いただいた。尚、毎年10月に実施していた緑花祭は稲荷祭と統合となり未開催。また2025年度の稲荷祭では、伊丹製作所の環境活動紹介やSDGsイベント「どんぐりの木を育てよう」を開催予定。 その他の環境保全活動は下記で実施。 ・伊丹の自然を守り育てる会・森部会へは 8回、58人参加 ・伊丹製作所周辺清掃活動は4回実施し、173人参加 ・絶滅危惧種の保全「オニバス育成」では1558個の種を採取し、内、900個を伊丹市へ還元。 ・伊丹市EMS監査(書面)に参画 ・伊丹市どんぐりの苗木里親プロジェクトに参画 ・トライやるウィーク実施 (伊丹市内の中学生の就労体験受け入れ)	・2025年度は 緑花祭と統合した稲荷祭を開催。 2025年 4月6日(日)開催 ・森部会9回/年を計画 ・地域清掃4回/年を計画 ・2025年度も活動継続 ・2025年度も 伊丹市EMS監査参画 ・2025年度 稲荷祭にてイベント開催 製作所内での活動も開始 ・2025年度も受け入れ継続 2025年5/12(月)～5/16(金) 5/26(月)～5/30(金) 6/ 2(月)～6/ 6(金)